

第175回教育研究評議会議事録

- 1 日 時 平成30年11月15日（木）13時30分～16時55分
- 2 場 所 本部大会議室
- 3 出席者 森脇，江馬，野々村，鈴木，大藤，林，王，別府，山田，富樫，洞澤，中島，
村井，板谷，杉山，光永，千家，浅井，丹羽，益川，栗屋，山本，野村，細野
の各評議員
オブザーバー：吉田，松原
- 4 第174回の議事録を確認した。
- 5 報告事項
 - (1) 第6回入学試験専門委員会（10/31）について
江馬評議員から，レジュメに基づき報告があった。
 - (2) 新学部設置構想案について
肥後新学部設置準備室長から，資料1に基づき報告があり，各学部からの意見も踏まえ，さらに検討を進めることとなった。
 - (3) 平成30年度教育職員関門評価結果について
大藤委員から，資料2に基づき，教育職員関門評価結果について報告があり，評価対象者数，評価結果，評価結果に基づく措置について説明があった。
 - (4) 役員会報告について
議長から，資料3に基づき報告があった。
 - (5) 教育職員の雇用について
議長から，資料4のとおり教育職員を雇用した旨の報告があった。
- 6 審議事項
 - (1) 学生の不祥事について
江馬評議員から，学生の不祥事に係る処分案件について発言があり，次いで，中島評議員から，資料5（机上配布）に基づき，医学部所属の学生による飲酒事故の事実内容並びに処分の理由及び処分内容等について説明があり，審議の結果，了承された。
 - (2) 平成31年度の全学共通教育科目に係る非常勤講師経費の負担に関する申合せ（案）について
江馬委員から，資料6に基づき，教育推進・学生支援機構において，本学の教養教育の在り方も含め種々検討した結果，全教員出動体制の原則は堅持することとし，平成31年度の

全学共通教育科目に係る非常勤講師経費の負担は、基本的に平成23年11月17日開催の
本会議承認の趣旨を踏襲し、申合せ（案）を策定したい旨の説明があり、審議の結果、これ
を承認した。

(3) 地域科学部の教育課程と履修単位基準（案）について

議長から、資料7-1に基づき、平成30年10月18日（木）開催の教育研究評議会
において決定した「平成18年度の2学科改組に従って、地域政策学科と地域文化学科に
教育課程を置くこと。」等の方針を踏まえ、新たな地域科学部の教育課程と履修単位基準
（案）の内容について説明があった。続いて、富樫評議員及び洞澤評議員から、資料7-
2に基づき、本方針に対する意見について説明があった。審議の結果、地域科学部長に対
して、本案を基に地域科学部規程の一部改正案を平成30年11月末までに作成し、江馬
理事、大藤理事と協議すること、また、平成31年度入学者に適用するため、平成31年
1月を目途に履修の手引きを作成し、江馬理事、福井理事と意見交換することをそれぞれ
求めることを承認した。

(4) 新学部を設置及び地域科学部に関する方針について

議長から、資料8-1に基づき、「新学部（仮称・経営学部）の新設に伴い、地域科学
部を再編整備する。」等の方針について、学長から地域科学部教授会に対して文書により
意見を求めたとの発言があった。続いて、富樫評議員及び洞澤評議員から、資料8-2及
び資料8-3（8-3のみ机上配付）に基づき、本方針に対する回答について説明があっ
た。審議の結果、学長から、来月の教育研究評議会において、本方針に係る議決を行いた
い旨の発言があった。

(5) 兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究所の設置及び運営に関する構成国立大学法人間協
定書等について

別府評議員から、資料9に基づき、兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究所の設置及
び運営に関する構成国立大学法人間協定書等の内容について説明があり、審議の結果、こ
れを承認した。

(6) 東海国立大学機構（仮称）について

議長から、資料10に基づき、東海国立大学機構（仮称）に関するこれまでの検討状況、
基本合意書（案）に対する意見・要望等への回答及び改定案について説明があり、審議の
結果、各部局においてさらに議論を重ねた意見を集約すべく、次回の本会議において再度
審議することとした。続いて、議長から、東海国立大学機構（仮称）構想に関する全学説
明会の案内があり、多くの教職員に参加願いたい旨の依頼があった。

7. その他

(1) 教養教育 NEWS について

江馬評議員から、資料11に基づき、紹介があった。

(2) 主な行事予定について

議長から、資料12に基づき、連絡があった。

8 次回の開催について

(1) 次回は、12月20日(木)大会議室において、13時30分から開催することとされた。